

横浜市内 放課後等デイサービス事業所 管理者 様  
(※児童発達支援、保育所等訪問支援の事業所は対象外)

横浜市こども青少年局障害児福祉保健課長

## 新型コロナウイルス感染症に伴う令和 2 年 3 月サービス提供分の請求について（通知）（その 2）

標記について、令和 2 年 3 月 2 日から春休みの前日までの間の学校等の一斉臨時休業等によって、利用者における放課後等デイサービスの自己負担額が増加したことが想定されることから、その自己負担額の増加額相当に対しては全額国庫補助することとされています。

これに対応するため、各放課後等デイサービス事業所において令和 2 年 3 月サービス提供分の請求にあたっての取り扱いを整理しましたのでご連絡します。

### 1 利用者負担軽減の内容

#### (1) 概要

放課後等デイサービスの利用者について、令和 2 年 3 月の利用者負担が、2 月よりも高い場合、2 月と同額になるよう、3 月の利用者負担を軽減します。

#### (2) 今回の負担軽減の対象児童

以下のすべてを満たす児童

ア 横浜市が放課後等デイサービスの支給決定を行っている

※ 他市区町村の児童については、当該自治体からの連絡をご確認ください。

イ 令和 2 年 3 月 2 日から春休みの前日までの期間、放課後等デイサービスを利用している

ウ 利用者負担が、令和 2 年 2 月より 3 月の方が高い

#### (3) 具体例 1：事業所を 1 か所利用、負担上限月額：37,200 円

ア 2 月にサービスの利用なし 又は 3 月に新規 で支給決定を受けた場合

→ **利用者負担全額について、利用者負担を軽減**

(例)

項目名	2 月	3 月	⇒ 全額を軽減	3 月・軽減後
総費用額	0 円	100,000 円		100,000 円
利用者負担（上記の 1 割）	0 円	10,000 円		0 円

イ 2月にサービスの利用あり かつ 3月に利用者負担が増加した 場合

→ 2月と同額になるよう、利用者負担を軽減

(例)

項目名	2月	3月
総費用額	100,000 円	200,000 円
利用者負担（上記の1割）	10,000 円	20,000 円

⇒  
2月と同額に  
なるよう軽減

3月・軽減 後
200,000 円
10,000 円

(4) 具体例2：事業所を2か所以上利用、負担上限月額：37,200 円

ア 2月にサービスの利用あり かつ 3月に利用者負担が 増加 した 場合

→ 令和2年2月と同額になるよう、利用者負担を軽減

(例)

項目名	2月		3月	
事業所	上限管理 事業所	その他	上限管理 事業所	その他
総費用額	60,000 円	40,000 円	150,000 円	50,000 円
利用者負担	6,000 円	4,000 円	15,000 円	5,000 円
利用者負担 合計	10,000 円		20,000 円	

⇒  
2月と  
同額に  
なるよ  
う軽減

軽減後	
上限管理 事業所	その他
150,000 円	50,000 円
10,000 円	0 円
10,000 円	

イ 2月にサービスの利用あり かつ 3月に利用者負担が 減少 した 場合

→ × 軽減対象外

(例)

項目名	2月		3月	
事業所	上限管理 事業所	その他	上限管理 事業所	その他
総費用額	150,000 円	60,000 円	60,000 円	40,000 円
利用者負担	15,000 円	6,000 円	6,000 円	4,000 円
利用者負担 合計	20,000 円		10,000 円	

ウ 2月にサービスの利用あり かつ 3月に利用者負担の 変更がない 場合

→ × 軽減対象外

(例)

項目名	2月	3月
総費用額	100,000 円	100,000 円
利用者負担	10,000 円	10,000 円

## 2 利用者負担軽減対象者の確認方法及び対象者にかかる利用者負担の請求手順（詳細は別紙）

### (1) 利用者負担軽減対象者の確認（負担上限月額：4,600 円又は 37,200 円）

- ア 上限管理がある場合、上限管理事業所が計算し、原則として、上限管理事業所の利用者負担額によって調整。負担軽減額がこれを上回る場合、通常の上限管理の手順と同様に他事業所も含めて計算
- イ 上限管理がない場合、各事業所単位で計算

### (2) 利用者負担軽減対象者を一覧表にまとめて、電子申請システムで横浜市に送付

横浜市電子申請システムURL：

<https://www.e-shinsei.city.yokohama.lg.jp/yokohama/uketsuke/dform.do?id=1585880747802>

締め切り：令和2年4月24日（金）

### (3) 利用者負担が減額となることを利用者に説明し、減額後の利用者負担を受領

※ 減額となることが判明した時点で利用者負担を徴収済だった場合、返金等をお願いします。

### (4) 過誤再請求による利用者負担調整の手続き（詳細は4月中に追ってお知らせします。）

## 3 その他の留意事項

本事業は、国及び神奈川県が行う補助事業に基づく事業であるため、放課後等デイサービスのみが対象となります。児童発達支援又は保育所等訪問支援のみを利用している場合、対象となりません。

なお、令和2年3月に放課後等デイサービスを利用している児童が同月に保育所等訪問支援を利用していた場合、保育所等訪問支援に係る利用者負担を含めて、利用者負担の軽減を行います。

【担当】横浜市こども青少年局障害児福祉保健課

電話 045-671-4274

# 利用者負担軽減額の確認について

令和2年2月のサービス利用分と3月サービス利用分の差額を算出することにより、軽減額を算出します。

ア 横浜市が放課後等デイサービスの支給決定を行っている

※ 他市区町村の児童については、当該自治体からの連絡をご確認ください。

イ 令和2年3月2日から春休みの前日までの期間、放課後等デイサービスを利用している

ウ 利用者負担が、令和2年2月より3月の方が高い

## 利用者負担額軽減の確認フロー

①令和2年3月2日から春休みの前日までの期間において放課後等デイサービスを1日でも利用しているか

利用なし

× 軽減対象外

利用あり

上限管理事業所があるか

ある

なし

令和2年3月の利用者負担が令和2年2月の利用者負担よりも高いか

⇒ 上限管理事業所が計算し、原則として、  
上限管理事業所の利用者負担額によって調整

低い

高い

× 軽減対象外

○ 軽減対象  
2月と同額になるよう軽減

令和2年3月の利用者負担が令和2年2月の利用者負担よりも高いか

⇒ 各事業所単位で計算、  
利用者負担額を確認

高い

低い

× 軽減対象外

※ 「2月にサービスの利用なし 又は 3月に新規」場合は、令和2年2月の利用者負担は、0円として判断